

令和7年度 第8回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和7年11月4日（火）午前9時00分～
 - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・各部局長・理事等
-

令和7年度 第8回部長会概要記録

日時：令和7年11月4日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

皆さん、おはようございます。令和7年度第8回部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。9月定例会や、先日、私から全職員にメールを出したように万博も無事に終わり、これからは予算編成で忙しい時期になると思います。

先週は、第48回八尾河内音頭まつりやファクトリズムが盛大に開催されました。河内音頭まつりは雨のため、一部会場で終了時間を繰り上げるなど、臨時の対応もあり、職員の皆様、大変お疲れ様でした。盆踊りについては、市外の方の注目度も高く、万博を契機に、今後は、他地域とも連携しながら、ものづくりや歴史、食、観光など、八尾の魅力に横串を挿してパッケージとして、積極的に打ち出し、発信する「仕掛け」が必要だと考えています。八尾市観光案内所は、今月末で閉鎖されます。それだけに、今後の新しい戦略について、皆さんと考えていきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

10月19日には、八尾から柏原を通じて奈良まで続く国道25号線の大阪柏原バイパスの整備を促進する大会が本市で盛大に開催されました。私は会長として、大阪府知事や大阪市長、柏原市長とともに、国土交通省に対して、バイパスの必要性について力強く訴え、早期実現を求める要望書を提出いたしました。今月には2回上京して、要請活動を行う予定です。防災、地域経済にとっても、大きな効果があるバイパスであり、引き続き、整備促進に向けて、しっかりと取り組んでいきたいと考えておりますので、課題共有しておきます。

さて、11月は 児童虐待防止推進月間です。先般、プリズムホールで開催された映画『189（いちはやく）』の上映会と島田妙子さんの講演会では、千人を超える方が来場されました。本市においても虐待の件数は、高い水準で推移しています。子どもは親や家庭を選ぶことができません。一人でも多くの市民に虐待の悲惨さを知っていただき、子どもたちが安心して成長するための対策を関係部局が連携を密にして講じていただくよう、お願いしておきます。この189というのは、担当部局だけが取り組む活動ではありません。すべての部局、また市民団体、各種団体、オール八尾市で取り組むべきものであり、広報のために私もこのオレンジのジャンパーを着ております。

189というのが電話番号となっており、近くで虐待の恐れがある事象を見かけたときにこの189番に電話をしますと、児童相談所、関係機関に繋がり、誰が電話を通報したとかいうのは一切分かりません。こういった初期段階の対応について、行政はもちろん、市民の皆さん一人一人にこの189を広げようとしております。

今月は強化月間ですので、全部局がしっかりとこの189を積極的に広報していただきたいと思います。

この後、2つの本部会議が予定されています。行革推進本部会議では、「職員満足度向上プラン」を決定する予定です。「人は石垣、人は城」といわれています。ひとりひとりの人材こそが、最大の力です。人材を生かすことが、組織と市民の最大の利益です。円滑なコミュニケーションで、それぞれの職員の長所、強みが生かせる風通しの良い組織に向けて各部局長はリーダーシップを発揮していただくようお願いしておきます。

次に、デジタル戦略については、各所属でDX推進リーダーを中心に、全庁的に活動が進んでいます。今後は、さらにDXの効果を実感できる「窓口手続きのDX」などによって、市民サービスの向上につなげたいと考えています。各部局におけるDXの取り組みについては、万博での実践例なども参考にしながら、チャレンジ精神あふれる提案を期待しています。

最後に、現在、予算編成の真っ只中です。市民ニーズを判断の基準に据えて、事業の中止や休止などの見直しを行う。これで生まれた財源を、いま市民が求めるサービスに振り向ける。新しい財源を求め、民間のご協力も求める。こうした視点も持っていただきながら、予算編成にあたってくださいようお願いしておきます。

結びに、今月中旬からは、市議会12月定例会が始まり、年末に向けて忙しい時期を迎えます。体調には十分留意され、引き続き、ご協力いただきますようお願いし、開会のあいさつといたします。

案件

1 大阪・関西万博の閉幕について

政策企画部長

それでは、「大阪・関西万博の閉幕について」ご報告申し上げます。

過日、大松市長から万博の閉幕にあたり、全職員に向け、ねぎらいと感謝のメールをいただいたところですが、所管部局からも、閉幕についてご報告させていただきます。

本年、4月13日に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開幕した大阪・関西万博が、184日間の開催期間を経て、10月13日に閉幕しました。本市では、万博を八尾の成長と発展につなげる絶好の機会と捉え、市主催の取り組みとして、大阪ウィークをはじめ、健康寿命のばす展、リボンチャレンジなど16事業を開催しました。

また、八尾の子どもたちや市民、企業などが独自に万博会場でパフォーマンスやものづくりの技を披露するなど、数多くの参加、参画が実施されました。

さらに、大阪府と連携により進めてきたこども無料招待事業では八尾市立の全小中学校、義務教育学校が校外学習として万博に参加いただき、また、多くの就学前児童や高校生等も万博を体験いただきました。これら、市民、企業などの取り組みや本市の取組みは、万博の成功に大きく貢献したものと考えています。ご協力をいただきました関係部局の皆様には、あらためてお礼を申し上げます。

この万博での参画・参加・体験で得た財産を万博レガシーとし、出展に直接関わった部局だけでなく、全部局において、引き続き、アフター万博の取り組みとして、八尾の成長と発展につなげていきたいと考えています。

なお、現在、万博に出展された関係部局に対しまして、出展の経験をアフター万博としての事業展開に活かしていくためにヒアリングをお願いしており、今後、それらを踏まえて、第6次総合計画

後期基本計画のめざす暮らしの姿の実現を図ってまいりと考えておりますので、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、大阪・関西万博への八尾市の出展内容については、別添資料をご覧ください。

以上で「大阪・関西万博の閉幕について」のご報告とさせていただきます。

特に意見なし。

2 人事評価制度アンケートの結果について

総務部長

それでは、「人事評価制度アンケートの結果について」報告させていただきます。

まず、アンケート実施目的ですが、人事評価制度が制度の目的やねらいに沿った仕組みとなっていたかどうかを検証するとともに、結果を踏まえ、より良い制度となるよう見直しを図ることとしております。

次に、アンケート概要ですが「人事評価制度全般」「マネジメントサポート制度」についての質問となっており、回答率は44.4%となり、昨年度と同等の結果となりました。

アンケート結果については、グループウェアに掲載しその旨全課通知します。通知時期ですが、今月上旬にマネジメントサポート制度の実施通知と合わせて行う予定です。

アンケート結果の活用ですが、まず1つに「令和7年度マネジメントサポート制度」への活用を図ります。

マネジメントサポート制度についてのアンケート結果においては、次の3つのポイントがございました。

1つ目として、全体の意見入力率が約60%と前回の約55%から約5%増となり、より制度の認識が進んできていること、

2つ目として、その反面、制度は知っているが入力しなかったという意見も約18%と多かったこと、

3つ目として意見入力の匿名性を確保した上で、その意見がどのように活用されるかが重要、という意見が多かったことです。

これらのポイントを踏まえ、今年度においても、マネジメントサポートの制度及び意見入力による効果をより丁寧に周知していくことで意見入力率の向上を図ってまいります。

そして、アンケート結果の活用について、もう一つは「令和8年度人事評価制度」への活用です。

人事評価制度についてのアンケート結果においては、次の3つのポイントがございました。

1つ目として、人事評価制度や評価基準についての認識を全職員が深めることが重要という意見が多かったこと、

2つ目として、人材育成に寄与するために上司と部下の関係性の構築やコミュニケーション機会の確保が重要という意見が多かったこと、

この点におきましては、期初・期中・期末・フィードバック面談のすべてにおいて実施したとの回答が増加しており、人事評価面談について定着が進んでいると考えています。

最後に3つ目として、公平公正な運用に向けた取り組みを求める意見が多かった、ということです。

これらのポイントを踏まえ、現在人事評価システムを活用した制度運営を行っていく中で、マニュアルや説明動画等による、より丁寧な周知を行い、円滑な運用とその後の活用につなげてまいります。

また、人事評価制度の公平公正な運用のためには、評価者と被評価者の双方が人事評価に関する共通認識を持つことが重要であり、引き続き「キャリア支援者研修」等のマネジメント能力向上を図る取り組みを継続して実施し意識啓発を図ります。

最後に、人事評価制度に関する取り組みスケジュールを資料のとおりお示しいたします。自己評価や評価の確定を行っていただく時期、また勤勉手当支給率の通知や面談の実施の時期等についてご確認ください。

引き続き人事評価への取り組みにご協力いただきますようお願いいたします。

報告は以上です。

特に意見なし。

3 「人権週間」及び「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の取り組みについて 人権ふれあい部長

はじめに、「人権週間」について、お知らせいたします。

1948年12月10日に国連総会で「世界人権宣言」が採択され、わが国では、12月10日を最終日とする12月4日から10日までを「人権週間」と定め、「世界人権宣言」の意義を訴えるとともに、人権尊重の意識の高揚を図るため、各種啓発活動を実施しております。

今年度も人権週間にあわせて12月4日に市長をはじめ、各種団体にもご参加いただき、市民に人権の大切さについて考えていただく機会となるよう近鉄八尾駅前をはじめとする市内各駅において、「人権週間啓発活動」を実施いたします。

次に、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」について、お知らせいたします。

北朝鮮当局による拉致問題は、拉致された方々の人権を踏みにじる重大な犯罪であり、到底許すことができないものです。本市では、北朝鮮当局による拉致問題の解決や被害者の救出に少しでも寄与できるよう、世論を高め、政府や大阪府の取り組みを後押しすることが重要であると考え、市民の関心と認識が少しでも深まるよう、啓発活動を進めております。

その取り組みの一つとして、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」に基づき、12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定めて、さまざまな啓発活動を実施しております。

本市では、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の啓発イベントとして、「拉致問題を考える写真パネル展」を11月14日に八尾市文化会館（プリズムホール）で開催いたします。

「拉致問題を考える写真パネル展」では、政府認定の拉致被害者である横田めぐみさんや有本恵子さんのパネルなどの展示を行い、市民に拉致問題についての関心と認識を深めてもらう機会にしたいと考えております。

あわせて「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の取り組みの一環として、昨年度と同様に「ブルーリボン」を、部局長のみなさまに着用をお願いいたします。

「誰もが北朝鮮による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」として、啓発週間に合わせブルーリボンの着用にご協力頂きますようよろしくお願いいたします。

また、後日、全課メールを送付いたしますので、ご協力いただける所属につきましては、人権政策課までご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。

特に意見なし。

4 ビジネスチャンス発掘フェア2025の開催について

魅力創造部長

「ビジネスチャンス発掘フェア2025」の開催並びにご協力のお願いでございます。

1月26日（水）と27日（木）の両日、「ビジネスチャンス発掘フェア2025」をマイドームおおさか2階・3階展示場で開催します。

市内のものづくり企業の技術と製品をPRするとともに、販路開拓・企業間交流などビジネスチャンスの発見と獲得の促進を目的としまして、平成14年度から、八尾商工会議所、大阪シティ信用金庫と本市で組織する八尾市産業博開催実行委員会におきまして、展示商談会を開催してまいりました。

平成23年度からは広域連携により事業規模を拡大し、今年度も引き続き広域連携により大阪府内を中心としたものづくり企業との合同展示商談会「ビジネスチャンス発掘フェア2025」と題して開催いたします。

本年度の商談会には、全体で194社が出展し、このうち八尾市関連として、69社が出展を予定しています。

入場は無料となっており、初日の26日には、午前9時30分から同会場3階の展示場前ロビーにて、オープニングセレモニーを開催します。

また、期間中は「ビジネスセミナー」も同時に開催され、26日は国際ジャーナリストで国際教養大学大学院客員教授の小西 克哉氏が、27日は弁護士の菊池 幸雄氏が講師となるセミナーも予定されています。

なにかとお忙しい時期とは存じますが、各部局長の皆様におかれましては、市内ものづくり企業の製品技術が一堂に会する機会となりますので、お時間の許すかぎりご来場いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、各部局長さまへのご案内状につきましては、簡略化のため省略させていただいておりますので、よろしくお願い申し上げます。

特に意見なし。

5 消防出初式について

消防長

消防職員並びに消防団員の士気高揚と防火・防災に対する決意をあらたにするとともに、消防装備とその消防力を披露して、より一層市民の信頼と理解を得ることを目的に、令和8年八尾市消防出初式を開催します。

1 日時 令和8年1月12日（月） 午前10時～12時（雨天中止）

2 場所 八尾市空港1丁目209-7 大阪府中部広域防災拠点

3 概要 ・分列行進（徒歩部隊及び車両部隊）

消防団小型ポンプ操法訓練披露

・救助隊訓練披露

・一斉放水訓練（消防署、消防団、幼年消防クラブ等）

・車両展示、記念撮影

4 参加関係団体

・幼年消防クラブ、自主防災組織、自衛消防隊、消防支援ボランティア

※部長級以上の職員の皆様にはメールにてご案内を送付させていただきます。

※気象状況等により中止と判断した場合は、当日の午前7時にホームページへ掲載しますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

特に意見なし。

○その他

【総務部長】

- ・ 11月3日 文化の日表彰式典へのご協力に対してのお礼がなされた。

【魅力創造部長】

- ・ 10月25日、26日 河内音頭祭りへのご協力に対してのお礼がなされた。